

大阪市立常盤小学校 平成25年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1 学校運営の中期目標

【視点 学力の向上】

- 「全国学力・学習状況調査」などの結果から、基礎的・基本的な学習内容が定着したと考えられる児童の割合を、平成24年度の水準より引き上げる。（カリキュラム改革関連）
- 本校における保護者・児童のアンケート調査の結果から、高い学習意欲・学習理解を示す児童の割合を、平成24年度の水準より引き上げる。（カリキュラム改革関連）

【視点 道徳心・社会性の育成】

- 本校における児童アンケート調査の結果から、自己肯定感や規範意識の育成に関する肯定的回答の割合を、平成24年度の水準より引き上げる。（カリキュラム改革関連）
- 年度末調査で、不登校の児童の割合を前年度比で毎年減少させる。（カリキュラム改革関連）

【視点 健康・体力の保持増進】

- 全国体力・運動能力、運動習慣調査で、各学年の合計得点を、平成24年度の水準より引き上げる。（カリキュラム改革関連）

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【視点 学力の向上】

- 平成24年度の全国学力・学習状況調査の結果から、国語・算数を観点別に分析し課題となる項目について、正答率の向上を目指す。（カリキュラム改革関連）
- 本年度の学習理解度到達診断において、全学年の観点別分析を実施し、課題となる項目について、正答率の向上を目指す。（カリキュラム改革関連）
- 本年度の学校児童アンケート調査で、「学校の勉強は楽しいですか」の項目について、肯定的に回答する割合を全体の90%以上にする。（カリキュラム改革関連）
- 本年度の授業アンケート調査で、「お子さまは授業の内容がわかるようになっていきますか」の項目について、「当てはまる（どちらかと言えば、当てはまる）」という肯定的回答の割合を全体の90%以上にするとともに、「当てはまる」の割合を全体の60%以上にする。（マネジメント改革関連）

【視点 道徳心・社会性の育成】

- 本年度の本校の児童アンケート調査の結果から、次の各項目について、「当てはまる（どちらかと言えば、当てはまる）」という肯定的回答の割合を全体の90%以上にするとともに、「当てはまる」の割合を全体の60%以上にする。
 - ・先生は自分のよいところを見つけてくれたか。
 - ・学校のきまりをまもるようにしたか。
 - ・友だちのよいところやがんばっているところを見つけられたか。（カリキュラム改革関連）
- 本年度末の校内調査で、不登校児童の数を前年度より減少させる。（カリキュラム改革関連）

【視点 健康・体力の保持増進】

- 全国体力・運動能力、運動習慣調査で各学年の平均得点を2種目以上上回る。（カリキュラム改革関連）
- 本校の保健室調査で、けが・疾病の割合を年々減少させる。（カリキュラム改革関連）
- 学校児童アンケートで、「給食はたのしみですか」の項目で、児童の肯定的回答の割合を90%以上にする。（カリキュラム改革関連）

大阪市立常盤小学校 平成25年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【視点 学力の向上】 ○平成24年度の全国学力・学習状況調査の結果から、国語・算数を観点別に分析し課題となる項目について、正答率の向上を目指す。（カリキュラム改革関連） ○本年度の学習理解度到達診断において、全学年の観点別分析を実施し、課題となる項目について、正答率の向上を目指す。（カリキュラム改革関連） ○本年度の学校児童アンケート調査で、「学校の勉強は楽しいですか」の項目について、肯定的に回答する割合を全体の90%以上にする。（カリキュラム改革関連） ○本年度の授業アンケート調査で、「お子さまは授業の内容がわかるようになっていきますか」の項目について、「当てはまる（どちらかと言えば、当てはまる）」という肯定的回答の割合を全体の90%以上にするとともに、「当てはまる」の割合を全体の60%以上にする。（マネジメント改革関連）	

年度目標の達成に向けた取り組み内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【言語力や論理的思考能力の育成】 『言語文化の創造』をテーマに読解・記述・コミュニケーションなど多様な言語活動を年間計画にしたがって実施する。	
指標 言語活動の取組について、実施計画をたて実施	
取組内容②【教育課程「常盤の教育」の充実】 平成23年度より完全実施となった、学習指導要領の趣旨を踏まえ、年間指導計画を含む本校の教育課程「常盤の教育」を再検討し、より充実させる。	
指標 冊子、教育課程「常盤の教育」（年間指導計画を含む）の早期の完成	
取組内容③【個に応じた学習指導】 国語科・算数科を中心とした習熟度別少人数指導の実施やホップタイムの活用を行い、すべての児童に基礎基本を定着させる。	
指標 習熟度別少人数指導の30%以上実施、ホップタイム週3回実施	
取組内容④【授業研究を伴う校内研修の充実】 全学年による国語の研究を初め、言語指導の充実や授業力向上及び初任者若年者育成等、授業研究を軸とした校内研修を充実させる。	
指標 研究授業を年間20回以上実施	
取組内容⑤【英語教材及び言語図書の充実】 学力の向上を図るためのハード面の充実に努め、常盤の学習教材として長期的に有効活用できる素材を作成・発掘する。	
指標 全学年の英語指導計画及び教材の完成、言語図書の蔵書20%アップ	
取組内容⑥【家庭・地域との連携】 開かれた学校づくりに向けて、学校の公開や情報発信を積極的に行うとともに、保護者・地域参加型行事を実施する。	
指標 年間6回の土曜授業の実施、月1回の学校だよりの発行・ホームページの更新	

大阪市立常盤小学校 平成25年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【視点 道徳心・社会性の育成】 ○本年度の本校の児童アンケート調査の結果から、次の各項目について、「当てはまる（どちらかと言えば、当てはまる）」という肯定的回答の割合を全体の90%以上にするるとともに、「当てはまる」の割合を全体の60%以上にする。 ・先生は自分のよいところを見つけてくれたか。 ・学校のきまりをまもるようにしたか。 ・友だちのよいところやがんばっているところを見つけられたか。（カリキュラム改革関連） ○本年度末の校内調査で、不登校児童の数を前年度より減少させる。（カリキュラム改革関連）	

年度目標の達成に向けた取り組み内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【道徳教育の推進】 児童が自分自身や自分の生活と関連させて、考えたり理解を深めたりできる授業の工夫を行い、実施する。	
指標 週1回の授業時数の確保	
取組内容②【道徳教育の推進】 児童会を中心に「あいさつ運動」を実施し、自らすすんで元気にあいさつができるように指導する。	
指標 毎月強調週間を実施し、チェックカードでの振り返り	
取組内容③【安全教育及び安全管理】 児童の安全を守るため、防犯・防災指導や避難訓練等を実施するとともに、本校分校の完全施設・受付対応を定着させる。	
指標 学期1回以上の防犯・防災指導及び避難訓練	
取組内容④【人権教育】 人権尊重の教育をふまえ、自尊感情を高め、自他の違いを認め合える関係を事図けるような児童の育成に努める。	
指標 年間10時間以上の授業を各教科に位置づけて実施	
取組内容⑤【特別支援教育】 個別の教育支援・指導や学級集団の育成を両輪に、支援を要する児童の育成に努め、保護者や担当者間の連携を密にする。	
指標 日常的な保護者との連携に努め、学期に1回以上の保護者や担当者との連携会議	
取組内容⑥【家庭・地域との連携】 児童の生活習慣の改善について一体となって取り組むため、生活指導便りを発行し保護者・地域から意見を募り交流する。とりわけ、遅刻や不登校については連携の下で重点的に取り組む。	
指標 生活指導便り月1回発行、遅刻は学校全体として日々一桁、不登校数の減少	

大阪市立常盤小学校 平成25年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【視点 健康・体力の保持増進】 ○全国体力・運動能力、運動習慣調査で各学年の平均得点を2種目以上上回る。 （カリキュラム改革関連） ○本校の保健室調査で、けが・疾病の割合を年々減少させる。 （カリキュラム改革関連） ○学校児童アンケートで、「給食の時間、楽しく食べることができていますか。」の項目で、児童の肯定的回答の割合を90%以上にする。（カリキュラム改革関連）	

年度目標の達成に向けた取り組み内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【体育的活動の充実】 パワーアップタイムを設定し、毎日運動に取り組み、冬場にはなわとびやかけ足などを取り入れ、体力向上への意識を高める。	
指標 毎日15分間のパワーアップタイムを活用し、体力向上運動の継続	
取組内容②【食育】 食育の指導計画を充実させ、栄養教諭による指導を初め、他教科においても一貫性のある食育に関する指導を目指す。	
指標 食育の指導計画の充実	
取組内容③【健康な生活習慣】 養護教諭と他の担当者の連携を密にし、適切な指導を行う中で、運動場をはじめ、教室・廊下・階段でのけがや生活習慣の乱れによる疾病を減少させる。	
指標 月々の保健室における来室児童のデーターを分析し、その都度の対策	
取組内容④【環境美化】 児童自らがすすんで、校内の美化に取り組む態度を養うため、掲示物の作成等の工夫をしながら「清掃の仕方」の指導に努めたり、全校一斉のクリーンデーを定期的に行ったりする。	
指標 月1回の全校クリーンデー、年間2回のPTAふれあいクリーンデーの実施	
取組内容⑤【環境整備】 本校のすべての児童が、健康で快適に学校生活を送るために、学習環境や教育環境を維持・発展させる。今年度は、校舎建設及びそれに伴う種々の改善に取り組む。	
指標 12教室新築に伴い、ボール運動ゾーン・遊具ゾーン・生き物ゾーンの設置	
取組内容⑥【家庭・地域との連携】 保健だより・給食だより・栄養だよりを発行し、健康について地域や保護者とともに考えていく。特に、「熱中症・伝染性の疾病・食物アレルギー」等が、共有すべき今般の課題である。	
指標 月1回の保健・給食・栄養の各たよりの発行	